分散型エネルギーグリッドシステムの 運用最適化モデル

研究背景•目的•目標

化石燃料枯渇問題

⇒一次エネルギー消費量削減

地球温暖化問題

⇒ CO2排出量抑制

業務や家庭でのエネルギー 消費量は全体の1/3

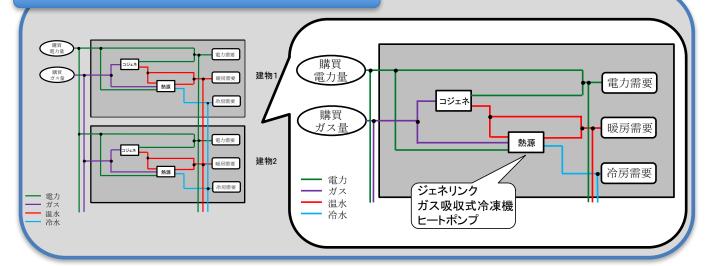
エネルギー融通 導入効果が事前に分かれば有益

目的 分散型エネルギーグリッドシステムの定量的評価

目標 数理計画モデルの構築

モデルの能力を最大限引き出した 時の導入効果が知りたい

分散型エネルギーグリッドシステム



数理計画モデル

目的関数

一次エネルギー消費量

➡ 最小化

<u>制約条件</u>

購買電力量, 購買ガス量, コジェネ, 熱源(ジェネリンク, ガス吸収式冷凍機, ヒートポンプ), 需要に関する制約

今後の課題

- コストの考慮
- ・ 単位時間のつながりの考慮

問題設定と結果

